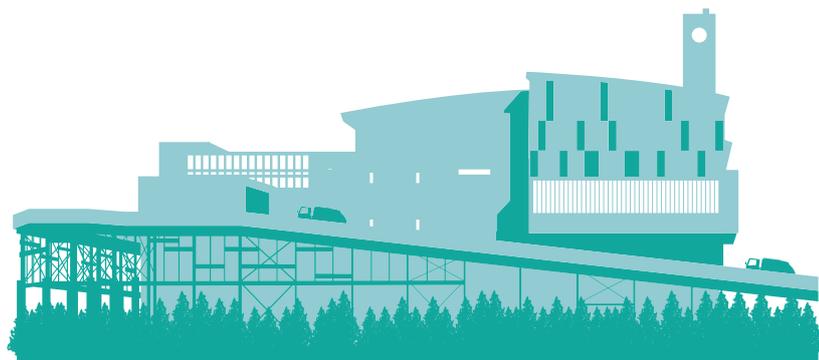


# 船橋市 一般廃棄物 処理基本計画

未来へつなぐ 持続可能な  
循環型社会の実現を目指して

令和4年3月  
船 橋 市







## はじめに



近年、私たちは地球温暖化や気候変動に伴う自然災害の多発、生物多様性の危機、海洋プラスチック問題など地球規模の環境問題に直面しています。

国際的にはSDGs（持続可能な開発目標）の達成に向けて取り組みが進められ、国の環境施策においては、地域循環共生圏の創造に向けた環境・経済・社会の統合的向上を目指すとされています。

各自治体にとっても環境問題は重要課題の一つであり、自治体が行う環境問題への取り組みは地球全体を見据えたものに行わなければならない時を迎えています。

市では、次代を担う子どもたちの未来のため、また、世界的な課題である地球温暖化問題への対策を推進するため、2050年ゼロ・カーボンに挑戦することを表明しました。

私たちの生活や経済活動によって排出される「ごみ」を処理する過程では、温室効果ガスを発生させることから、地球温暖化対策の観点からも、さらにごみの減量と資源化による脱炭素社会の実現に向けた取組みを加速させる必要があります。

このような背景を受け、本計画では、「未来へつなぐ持続可能な循環型社会の実現を目指して ～ふなばし資源循環プラン～」を基本理念に掲げ、「市民・事業者・行政の協働による、持続可能な循環型社会の実現」「2Rのさらなる推進と環境負荷の低減の推進」「安全で安定した廃棄物の収集運搬及び処理体制の構築」を基本方針とし、市民・事業者・行政等が一体となって様々な施策に取り組むこととしました。

また、世界において重要な課題となっている食品ロスについても、「食品ロス削減推進計画」を本計画に盛り込み、削減に取り組んでまいります。

結びに、本計画の改定にあたりご審議いただきました船橋市廃棄物減量等推進審議会や、ご議論いただきました船橋市一般廃棄物処理基本計画推進委員会の各委員の皆様をはじめ、アンケートやヒアリング、パブリックコメントを通じて貴重なご意見をいただきました市民や事業者の皆様から感謝申し上げます。

令和4（2022）年3月

船橋市長 松戸 徹



# 目 次

## 第1章 総論

### 第1節 計画策定の基本的事項

1.1	計画策定の目的	1
1.2	計画の位置づけ	3
1.3	計画の策定体制とその流れ	7
1.4	計画の期間及び進捗管理	8

## 第2章 ごみ処理編

### 第1節 現状と今後の方向性

1.1	ごみ処理の流れと体制	9
1.2	本市の現状	13
1.3	前計画の総括	20

### 第2節 計画の基本理念・基本方針

2.1	基本理念	33
2.2	基本方針と重点的な取り組み	36
2.3	数値目標	38
2.4	計画の体系	39

### 第3節 取り組みの内容

3.1	基本方針1	41
3.1.1	情報提供の充実	42
3.1.2	環境学習の推進	43
3.1.3	地域全体の環境美化の推進	43
3.1.4	優良事業者の育成	44
3.1.5	市民サービスの向上	44
3.2	基本方針2	45
3.2.1	発生抑制行動の推進	46
3.2.2	家庭系ごみの分別の推進	47
3.2.3	事業系ごみの適正排出と分別の推進	48
3.2.4	廃棄物施設を利用した環境負荷低減	49
3.2.5	食品ロス削減	50

3.3	基本方針3	51
3.3.1	効率的で安定した収集運搬体制の推進	52
3.3.2	施設の適正な運営と維持管理の継続	52
3.3.3	災害時における廃棄物処理体制の構築	53

#### 第4節 食品ロス削減推進計画

4.1	食品ロスの現状	55
4.2	数値目標	59
4.3	求められる役割と行動	61
4.4	食品ロス削減に向けた取り組み	62

### 第3章 生活排水編

#### 第1節 生活排水処理基本計画

1.1	船橋市の生活排水処理の現状	67
1.2	将来予測	70
1.3	し尿・浄化槽汚泥処理の課題	71
1.4	基本計画	72

### 第4章 資料編

1	船橋市廃棄物減量等推進審議会概要	75
2	船橋市廃棄物減量等推進審議会名簿	76
3	船橋市一般廃棄物処理基本計画推進委員会概要	77
4	船橋市一般廃棄物処理基本計画推進委員会名簿	77
5	審議経過	78
6	諮問書及び答申書	79
7	船橋市の地域特性	82
8	ごみ処理予測	87
9	特定テーマ	91
10	市民アンケート結果	93
11	事業者ヒアリング結果	148
12	SDGsターゲットと施策及び取り組みの関連性	186